

2021（令和3）年度 人文社会科学部 学生研究成果発表会

1 概要

2003（平成15）年から各学科において行われて来た学生研究成果発表会は、今年で、15回を迎えました。そして2015年度から始まった学部成果発表会は、今年で第8回を迎え、1月20日（木）に人文社会科学部B棟301室において、コロナ禍への十分な配慮の下、2時間にわたり、対面実施の形態において開催されました。

社会学科、言語文化学科、法学科、経済学科とそれぞれ学部には匹敵する規模を持つ4学科からなる本学部の「総合知の育成の検証の場」として、各学科の

最優秀の評価を得た学生の多彩で充実した報告は、まさに総合学部の醍醐味ともいべき刺激的な内容でした。

昨年は、コロナ禍の影響で、各学科ごとに各々工夫しつつ別々の実施形態で学科発表会を実施した関係で、学部全体の発表会を残念ながら実施できなかったこともあり、対面実施でできたことは参加者にとっても意味あるものになったと思われまます。

今年もコロナ禍の影響を受け、地域の皆様へのお声がけはできず学内のみでの実施となり、縮小した形での実施となり

**2021年度静岡大学人文社会科学部
学生研究成果発表会**

本年度で第8回目となる学部発表会。各学科の研究成果発表会で最優秀の成果を得たゼミ・個人による「選りすぐり」の報告です。社会学科・言語文化学科・法学科・経済学科の4学科からなる総合学部の魅力が詰まった報告会です。学生、教職員の参加をお待ちしております。今年は、コロナ禍の関係で、学内限定での開催ですが、また次年度以降は、地域の皆様の参加の上、開催できればと思います。

2022年1月20日（木）13:00～15:00
場所 人文B棟301
*参加者多数の場合は入場制限あり

経済学科
「主成分分析を用いた都道府県別魅力度ランキング～本当に茨城県が最下位なのか～」（経済統計学ゼミナール）

言語文化学科
「総称的男性形に代わる人物表現をめぐって」（ドイツ言語文化コース：甲田さん）

社会学科
「人種問題と向き合ったアメリカ人—1960年代のカーナー委員会—」（高橋さん）

法学科
「地球温暖化と気候正義」（法哲学ゼミ）

*当日は、田島学部長、桐谷副学部長、田中副学部長が参加され、表彰式も行われる予定です。

ました。さらに、対面実施の際には行っていた、発表後の交流パーティーも実施できず、学科を超えた教職員の交流の場を持てなかったことも残念ではありましたが、そのような中でも学生の皆さんの発表はそれぞれ素晴らしいものであり、参加者からは「他の学科の人の意見が聞けて非常によかった」「対面実施できてよかった」「他の学科の先生の質問が参考になった」「もっと多くの人に参加してほしい」などの声がきかれ、意義ある会となりました。



た。今年テーマの中には難しいテーマもあっただけに、顔をみながら自由に各々の意見を交わせたことは意義深かったのではないかと思います。

2. 発表会の様子

学部FD委員による司会進行の下、上記のように、経済学科、社会学科、法学科、言語文化学科、の順番で研究成果報告が行われました。左は発表の様子です。終了後には、田島人文学部長による学生への表彰式も行われました。例年は、この後に、軽食を用意し、パーティーなど実施し、さらにフランクな雰囲気の中で、学科を超えた学術的な交流の場をもっていました。こういった場をもてな

かったことは残念ではありますが、コロナによっても学びの質が保たれていることを実感できる会となりました。